明科いいまちつくろうかい!! 編集・発行

明科いいまち通信

いいまら題信は、 WEBでもご覧 いただけます。▶



http://akashina.net/localinfo/newslisi

No. 74

安曇野市明科中川手6824番地1

明科支所:2571-2000(代表) / 明科公民館:2562-4605

令和4年11月17日発行

第16回

あづみ野ごはん

風ゆら

店主 熊井 正明

大きな窓から、北アルプスの峰々や眼下を流れる犀川を望み、安曇野の美しい景観が、ゆったりとした心地よい時間を感じられる当店は、明科の木戸にあります。

地域の皆様に支えていただき、来年は開業 18 周年を迎えます。自家菜園で採れた旬の食材を中心に、一品一品心を込めて手作りした家庭料理を提供しています。



「週替わり風ゆらお膳」1,700円(税別)

昼は、数種類のおかずに、ごはん、みそ汁のお膳に、 食後のドリンク・デザートがついた「週替わり風ゆら お膳」1,700円(税別)

夜は、「週替わり風ゆらお膳」の他、ご会食ご宴会のお 客様には、お得なコース料理をご用意しています。

会食・宴会コースは

Aプラン 2,200円(税別)

Bプラン 2,750円(税別)

Cプラン 3,300円(税別)

当店は予約制となっています。

お電話でのご予約をお待ちしています。

あづみ野ごはん 風ゆら



- 住所:明科東川手 13368-2
- TEL: 0263-62-5558
- 営業時間:

昼営業 11:30~

夜営業 18:00~

(予約制)

・定休日:月曜日 火曜日

明和376次「明科考古学散歩」



土屋 和章 安曇野市教育委員会 文化課

平成 27 年 5 月までの安曇野市教育委員会の事務 局が明科にあった時期、私は昼休みや終業後によく 周辺を探検したものです。河岸段丘上に広がる明科 の市街地では、地面を丹念に見て歩くと、古代の人々 の落し物が見つかることもあるのです。そこで、こ こでは「明科考古学散歩」と題して、明科支所を出 発し、明科廃寺まで歩いたつもりになってみようと 思います。しばし、お付き合いください。

出発地の明科支所は、栄町遺跡という遺跡で、古 墳時代終わり頃のムラの跡であることが分かってい ます。発掘では、地面に穴を掘って作った約 1500 年 前の竪穴住居がたくさん見つかりました。栄町遺跡 のすぐ北には、古殿屋敷という遺跡があります。中 世の館跡とされていますが、発掘によって古墳時代 のムラと平安時代のお墓が見つかっています。古墳 時代のムラでは、火事に遭った建物から焼けて炭に なった米粒が 100 粒以上出土しました。



【明科考古学散歩の地図】

明科支所から犀川に向かって歩き、龍門渕公園の手前を左折すると龍門淵遺跡です。ここでは、かつて古 墳時代開始期の祭祀に使った土器類が出土しました。龍門渕は、今でも社殿が祀られている聖地です。古墳 時代の人々も、きっとこの場所で水を讃える祭りを執り行ったことでしょう。

龍門淵遺跡から南へ向かい、明科南認定こども園手前で左折して細い坂道を上ります。地面には、たまに 土器片が転がっています。土器片に描かれた緻密な波模様は、弥生土器の特徴です。坂を上りきるとそこは 本町遺跡、もう少し南に進んで龍門寺の手前の小道を国道 19 号方向に曲がると、そこが今回の目的地である

明科廃寺です。「廃寺」というのは、現存せず寺名も 忘れられてしまった寺院を呼ぶときの仮称で、明科 廃寺は長野県最古(かもしれない)と言われている 古代寺院の跡地です。長野県最古と言うだけあって、 その全容は謎に包まれています。いつ造られたか、 どんな建物があったか、どのくらいの広さか、とに かく分からないことだらけなのです。この辺りでは、 運がいいと布目のついた古代の屋根瓦の破片を見つ けることができるかもしれません。



【明科廃寺出土の古代瓦(縮尺不同)】

ここまで、道のりにすると約 1km ですが、時間にすると古墳時代から平安時代までの約 800 年分もの考古 学散歩でした。明科では、ほんのちょっと歩くだけで何百年分もの歴史の記憶を辿ることができます。まさに 私たちにとって、「ふるき歴史を刻む みすずかる信濃の かなめなる明科」(明科町歌「わが町」)と言える でしょう。

明科公民館からのお知らせ

あかしなこうみんかん Akashina-Kominkan

← 1月 Novembe 11月

スマホ初級講座



スマホの使い方を学ぶ初心者向けの講座です。

日 時: 12月6日(火)

①アプリを楽しもう 午前 9 時 30 分~10 時 30 分

②マップを使いこなそう 午前 11 時~正午

会 場: 明科公民館 講堂

講 師: スマホ販売ショップ店員

持ち物: お使いのスマホ

参加費: 各回 200 円 **定 員:**15 名(先着順)

申込み: 11月28日(月)、29日(火)にお電話ください。

TEL: 62-4605 (午前9時~午後5時)

新型コロナウイルスの影響により、下記のイベント等は中止・変更となる場合があります。最新情報については、明科公民館(公62-4605)までお問い合わせください。

いいまち サロン 第 105 回

童謡・唱歌をうたう集い

歌詞や、作詞者、作曲者の解説を聞きながら、ピアノに 併せて童謡・唱歌を歌います。

日 時: 12月6日(火)午後2時~3時30分

会場: 明科公民館 講堂

講師: 山田 真治さん(松本短期大学幼児保育学科教授)

参加費: 300 円(幼児無料)

申込み: 不要





年末年始料理教室



四海巻、紅白きんとんなど年末年始に食べたくなる料理を作ります。

日 時: 12月21日(水)午前9時~正午

会 場: 明科公民館 調理実習室

出演: 髙橋 清美さん(元松本広域調理師会会長)

参加費: 1,000 円

申込み: 12月12日(月)、13日(火)にお電話ください。

TEL: 62-4605 (午前9時~午後5時)

明科歴史講座

大逆事件の26人(第3回)

大逆事件で起訴され、有罪になった26人のそれぞれの 人物像、生き様について解説します。

日 時: 1月17日(火)午前10時~正午

会 場: 明科公民館 講堂

講師: 大澤 慶哲さん(給然寺住職)

参加費: 無料 **申込み:**不要



新春コンサート



筝、三弦、尺八による演奏をお楽しみください。

日 時: 1月27日(金)午後2時~3時30分

会 場: 明科公民館 講堂

奏 者: 小澤 雅美穂さん(筝、三弦)

有賀 雅栄さん(筝、三弦)

原 靖堂さん(尺八)

曲 目: 春の海、にほんのうたメドレー 他

参加費: 無料 申込み:不要



明科の考古学-発掘最前線-

安曇野の古墳や明科廃寺など、最新の発掘成果に基づいて新しい分析視点で解説します。

日 時: 1月28日(土)午後2時~3時30分

会 場: 明科公民館 講堂

主 催: 明科いいまちつくろうかい!! 共 催: 安曇野誕生の系譜を探る会

講 師: 土屋 和章(安曇野市教育委員会文化課)

参加費: 500 円(資料代として)

申込み: 不要



明科地域文化祭が開催されました

11月3日(木)~6日(日)にわたり、明科地域文化祭が開催さ れました。4日間とも晴天に恵まれ、例年より大勢の方がお見え になられました。ここ 2,3 年コロナ禍の中で規模を縮小しての開 催となっていますが、どんな形態にせよ継続することが何よりも

大切ではないかと感じます。















明科図書館 からのお知らせ

テーマコーナーの図書展示



明科図書館長

明科図書館の中には、分類ごと本が並んでいるほかに、テーマコ ーナーに展示されている本がある。それは常設展示のものと、季節 や時節ごとに変わるテーマに沿った展示の二つの種類がある。

常設展示のコーナーは、『大逆事件』『育児』『こわい話』の三つ で、それらのテーマに関わる内容の本が30冊くらいずつ置かれ ている。この常設コーナーは比較的問い合わせやリクエストの多 い内容のものなので、要望に応じられるようにそろえている。

もう一つは、約1ヶ月半から2ヶ月間隔で変わっていくテーマ コーナーである。季節や時節にあった本や時事ネタもの、あるいは その時の旬の話題などである。ちなみに今のテーマコーナーは、 『秋のおはなし』『ハロウィン』『地球にいいことってなんだろう』 (環境問題に関するもの)『炭水化物の本』(お米やうどんやパスタ やといった…)である。季節に合ったものやその時の話題の本はな かなか好評で、楽しみにしている人もいて、よく借りてもらえる。

こんなテーマコーナーの本は明科図書館の司書さん達のセンス や経験が生かされた展示になっている。図書館へおいでの際は、テ ーマコーナーも見ていってください。きっといい本が見つかりま すよ。



〈季節によって変わるテーマコーナー〉

編集後記

最近スマホのアプリで脳トレを毎日やっています。記憶、言語、計 算などの問題を解いて脳年齢が測定されますが、たいてい実年齢 より若い年齢が出ます。脳年齢が若いのはうれしいのですが、高齢 者の能力をあまりにも過少評価しているのではないかと思います。

・後から気付いたのですが、最近買った服全てがタートルネックで した。私の前世は亀なのかもしれません。 (な)

いいまち通信の掲載記事を募集じます

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい 内容などがありましたら、是非ご投稿ください。

募集内容 住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など

投稿要項・投稿する際は必ず氏名・住所・連絡先を記載してください。

・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。 投稿方法 ①明科支所(明科中川手 6824-1)へ持ち込む または

②Eメールで送る ⇒ <u>akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp</u>

お問合せ 明科いいまち通信編集担当(TEL: 71-2000 / 内線 760-113)

(や)